

毎月1日は『安全就業宣言の日』



4月の安全ニュース

『新しい年度がスタート・令和2年度は事故発生ゼロを目標に!!!』

ご注意

就業事故多発!非常事態宣言!!



※3月に2件刈払機使用による事故が発生致しました。

3/14 駐車場で刈払作業中に小石を飛散させ、停めてあった車の助手席ガラスを破損させた。

3/16 駐車場で刈払作業中に小石を飛散させ、停めてあった車の後部ガラスを破損させた。

★R元年度発生した賠償事故15件中10件が刈払機使用に因る事故であり、3分の2を占める割合となっております。

年度別刈払作業時における賠償事故分類

	飛散	接触	計
H29年度	5	1	6
H30年度	4	2	6
R元年度	9	1	10

R元年度は昨年度と比較して飛散事故は4件に対し、9件と5件も増加しております。刈払作業を行う際は、**事前に現場の確認**を行い、駐車場など車が停車している場合は**移動しなければ就業を行わない、危険な箇所には防護ネットの使用、カルマー機を使用する**など安全対策を徹底して行ってください

※その他3月の事故事例 (受託1件…傷害1)

3/8 施設内清掃作業中つまづき川に転落し、顔・肩等を強打し、首を骨折した。

◆事故の最大の原因は、・「慣れ」・「気のゆるみ」・「大丈夫という慢心」

★令和2年度はみんなで事故発生ゼロ!!!を目標に★



健康診断報告書の提出・令和3年度の安全対策標語募集のお願い
1人ひとりがご自身の健康・安全就業について考えるいい機会です。

★年に一回は健康診断を受診しましょう★

標語の募集締め切りは5月7日まで!!! (詳しくは同封物を確認)

※新型コロナウイルス感染症の情報を裏面に載せておりますのでご覧下さい!! (厚生労働省HP引用)

(公社) 鹿児島市シルバー人材センター 事務局

新型コロナウイルスの集団感染を防ぐために



感染拡大を防ぐために

国内では、散発的に小規模に複数の患者が発生している例がみられます。この段階では、濃厚接触者を中心に感染経路を追跡調査することにより感染拡大を防ぎます。

今重要なのは、今後の国内での感染の拡大を最小限に抑えるため、

小規模な患者の集団（クラスター）が次の集団を生み出すことの防止です。

<感染経路の特徴>

※「小規模患者クラスター」とは
感染経路が追えている数人から数十人規模の患者の集団のことです。

- ◆ これまでに国内で感染が明らかになった方のうちの8割の方は、他の人に感染させていません。
- ◆ 一方、**スポーツジム、屋形船、ビュッフェスタイルの会食、雀荘、スキーのゲストハウス、密閉された仮設テント**などでは、**一人の感染者が複数に感染させた事例が報告されています。**

このように、集団感染の共通点は、特に、

「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間」、「不特定多数の人が接触するおそれが高い場所」です。

国民の皆さまへのお願い

- ◇ **換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることを避けてください。**
- ◇ イベントを開催する方々は、風通しの悪い空間や、人が至近距離で会話する環境は、感染リスクが高いことから、その規模の大小にかかわらず、その開催の必要性について検討するとともに、開催する場合には、**風通しの悪い空間をなるべく作らない**など、イベントの実施方法を工夫してください。

これらの知見は、今後の疫学情報や研究により変わる可能性があります。現時点で最善と考えられる注意事項をまとめたものです。

厚生労働省では、クラスターが発生した自治体と連携して、クラスター発生の早期探知、専門家チームの派遣、データの収集分析と対応策の検討などを行っていくため、国内の感染症の専門家で構成される「クラスター対策班」を設置し、各地の支援に取り組んでいます。